

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/03/09

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.21	0.21
JPY/THB	0.2872	0.0010
USD/JPY	115.67	0.35
EUR/THB	36.20	0.37
EUR/USD	1.0899	0.0045
USD/CNH	6.326	-0.001
SGD/THB	24.32	0.09
AUD/THB	24.15	0.00
USD/INR	76.91	-0.05
USD Index	99.06	-0.23

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.400	0.055
10Y (THB)	2.231	0.084
5Y (USD)	1.776	0.072
10Y (USD)	1.846	0.072

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,043.3	47.4
WTI (Oil)	123.70	4.3
Copper	10,209.0	-72.5

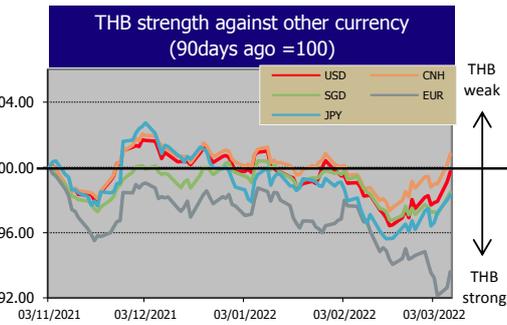
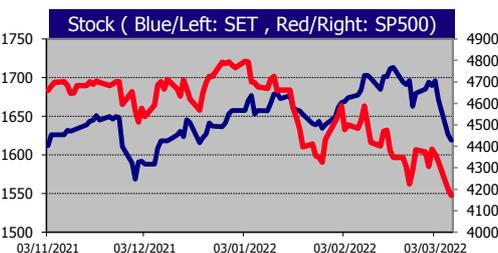
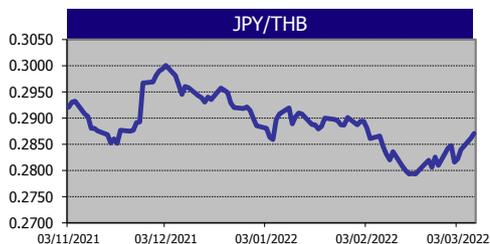
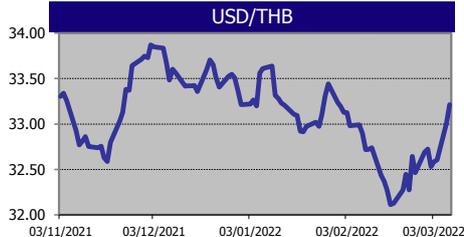
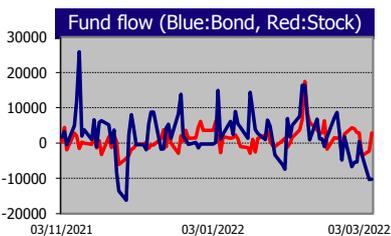
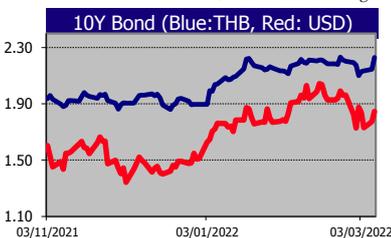
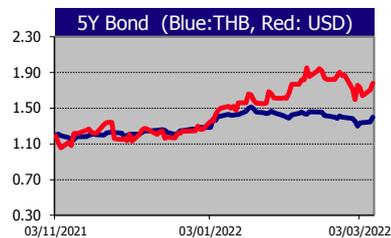
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,619.10	-7.60
NIKKEI (JP)	24,790.95	-430.46
DOW (US)	32,632.64	-184.74
S&P500 (US)	4,170.70	-30.39
SHCOMP (CN)	3,293.53	-79.32
DAX(GER)	12,831.51	-3.14

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	2,848	5141.2
Bond net flow	(10,242)	103.9

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは33パーツ付近で取引開始。ウクライナ情勢に改善が見られず、資源価格の上昇に伴う物価上昇が景気回復の阻害要因となるとの見方からパーツ売りが継続。バンコク時間終盤には水準を一段階切り上げた。海外時間、米国がロシア産原油等を禁輸すると発表、原油価格上昇を嫌気した米株安となり、引き続きドルパーツは1ヶ月ぶり高値圏をキープした。

●ドル円その他

昨日のドル円は東京時間115円前半で取引開始。安寄りした日経平均が下げ幅を縮小する動きにドル円も小幅上昇したが、その後は外部環境の不透明感からドル円は小動き。海外時間、米債利回りが上昇、欧米の株式市場も一旦下げ止まったかのような動きを見せると、115円後半まで上昇。しかし、バイデン米大統領がロシア産原油、石炭等の輸入禁止を決定し、米株が反落するとドル円も115.67レベルまで押し戻されて引けた。

Bangkok Dealer's Eye

ロシアに対する制裁がコモディティ価格の急上昇へと波及しています。米国では、ロシア産原油禁輸を検討中ガソリン平均価格は過去最高を記録しています。LMEでは、昨日ニッケルの取引が一時停止される事態となりました。ロシアでは天然ガスの欧州への供給遮断も辞さない構えも見せておりコモディティ市場が不安定な状況となっています。ある程度コモディティ価格の上昇に対して耐久性があると考えられるタイにおいてもエネルギー価格の上昇が大きなインパクトを与え2月のCPIは5.28%とターゲットの3%を超えてきていますので、主要国におけるCPI上昇は加速する可能性もあります。3月に入り一段と資源価格の上昇が進んでいるため、今月発表のCPIも重要ですが、来月発表となる各国のCPIがより重要視されることになるかと思えます。(塩谷)